



特定非営利活動法人
ラオスのこども

書き損じハガキや未使用切手を集めて
ラオスのこどもたちに絵本を贈りませんか？

2022 書き損じハガキ 500枚もちよりキャンペーン

□ 人気絵本の出版を目指します

ラオスには、まだまだ子どもたちが日常的に本を読み、楽しむ環境がありません。たとえ学校に小さな図書室があったとしても、たくさん読まれる人気の絵本はすぐにぼろぼろになってしまい、本が常に不足しています。

ラオスの子どもたちが本を読む楽しさを知り、広く知識を得て夢をもちながら育っていけるように

今回出版をめざす絵本は、、、

『ドデカあたまのおぼけ』です。

精霊信仰が残るラオスでは、自然の中や家の中などあらゆるところに宿り人々の生活を守る精霊を「ピー」と呼びます。

失礼な行いに対しては不幸、病気、災害などをもたらすと言われ、古くより大切にされてきました。そんなピーが登場する、ラオス人若手作家による独特な切り絵の創作絵本です。夜更かししている子を食べてしまうお化けのちょっぴり怖くてユーモラスな、子どもたちが大好きなお話です。



アンパントーン・ベップンポーン作
『ドデカあたまのおぼけ』

□ 代表チャンタソンインタヴォンより

私たちが1982年に活動を始めた当時、ラオスの首都ヴィエンチャンには国立図書館と国営書店があるだけでした。今でも図書室が設置されている学校は1000校程度、全体の10%です。子どもたちの多くは教科書以外の本に触れる機会がありません。

このたびラオスの子どもたちにさらに絵本を贈ろうと、「書き損じハガキ500枚もちよりキャンペーン」第二弾を行うことにいたしました。ラオスの子どもたちの成長のため、ぜひこのキャンペーンにご参加ください。

約166円(ハガキ3枚分)

=1冊分の出版資金です。

ハガキ 9000枚を集めて

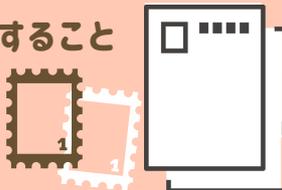
3,000部出版をめざします。

達成のため各団体様500枚ずつを

目標をお願いいたします。

キャンペーンのしくみ

みなさまにお願いすること



①キャンペーンへの参加お申し込み。

こちらのフォームよりお申込みください→



②書き損じハガキ・未使用切手を集めて金額ごとに集計。当会東京事務所までお送りください。

宛先：〒143-0025
東京都大田区南馬込 6-29-12-303

当会がすること



③お送りいただいた

ハガキや切手を当会が郵便局や金券ショップ等で現金化します。

④その現金を絵本の出版資金にあてさせていただきます。

⑤絵本がラオスの子どもたちのもとへ！

ラオスとは

ラオス人民民主共和国は東南アジア大陸部に位置し、タイ、ベトナム、カンボジア、ミャンマー、そして中国とも国境を接しています。内陸国ということもあり、途上国の中でも後発開発途上国のひとつです。人口は700万人ほどで国土面積は日本の本州と同じくらい。ベトナム戦争時代に受けた爆撃の不発弾が多く残る地域もあり、一人当たりの被爆弾量は世界で一番多いともいわれます。ラオス語が公用語ですが約50の民族が生活している多民族国家であり、ラオス語を母語としない人々もいます。メコン川周辺は首都ヴィエンチャンを中心に開発が進んでおり、内陸部との格差が広がっています。



読書から得るもの

本を読むことで子どもたちが得るものはたくさんあります。

生活に不可欠な識字以外にも、想像力や協調性、感情をコントロールする力などを身につけることができます。

登場人物に感情移入し、仲間と協力すること、人が喜ぶこと、嫌がることなども学ぶことができます。

また、能力に限らず、読書は自分が住む地域の外の世界の文化や価値観に触れる機会にもなります。

子どもたちは、様々なジャンルの本から自分が興味を持つことを探し、これからの自らの未来を切り開いていくことができます。

「ラオスのこども」とは



ラオスでは植民地時代の影響や経済的な問題から、教育環境の整備がまだまだ不十分なところが多く、書店や図書館など本と触れ合う場所がほとんどありません。子ども用の本も少なく、地方などでは家庭で読書をする習慣もないのです。「ラオスのこども」は、これまで約40年間にわたり、学校図書室の開設支援、ラオス人絵本作家の育成や絵本の出版などを通じ、ラオスでの読書習慣の普及活動をおこなってきました。さらに、これまで230種93万冊の図書をラオスで出版し、質の保たれたより多くの本を届けることで、子どもたちの「本を読みたい」という気持ちに応えてきました。



よくあるご質問

- Q 消印のついたハガキや切手は、寄付できますか？
A 恐れ入りますが、ハガキは未投函のもの、切手は未使用のものに限ります。
- Q 外国切手は、寄付できますか？
A 日本国内の切手をお願いします。
- Q 汚れていたり破れている切手は、寄付できますか？
A 可能な限りきれいな状態の物をお願いします。判断が難しい場合はご相談ください。
- Q 受領証は発行してもらえますか？
A ご希望者のみに発行しております。受領の確認が必要な場合は、お手数ですがハガキや切手を送付する際にご連絡ください。

お問い合わせ

(認定)特定非営利活動法人 ラオスのこども
(担当：赤井)

Email: alctk@deknoylao.net
Tel/Fax: 03-3755-1603
Mobile: 090-9641-7027
〒143-0025 東京都大田区南馬込 6-29-12-303
HP: <http://www.deknoylao.net>
Facebook: <https://www.facebook.com/deknoylao/>



←ホームページはこちらをご覧ください